

メッシュワークのポーチ



作品制作／落合昭子・岡本さつき（パフェプロジェクト東京）

出来上がりサイズ
よこ約 20cm たて約 15cm

- <用具> ロータリーカッター、マット
ストリップ定規
テープメーカーW 12mm
パッチワークこて
目打、ひも通し<はさみ式>
ぬい針、デスクスレダー
カットワークはさみ
ミシン、印付け

<材料>

メッシュワーク用

- Aカットクロス① 55×50cm
- Bカットクロス② 55×50cm
- Cカットクロス③ 55×50cm

本体布(白) 40×30cm

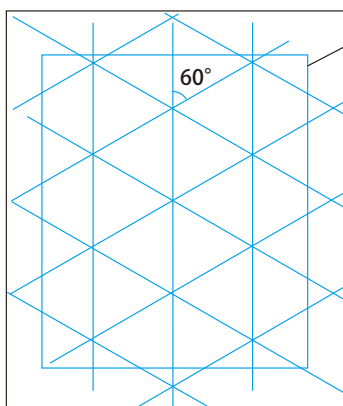
バイアステープ

ファスナー 25cm

ぬい糸、しつけ糸、ミシン糸

【作り方】 1) メッシュワークします。

- ①メッシュワーク用のテープをロータリーカッターでカットし(布目に沿って切る)、テープメーカーW12mm に5mmの熱接着テープと通して、熱接着テープ付きの布テープを作ります。
- ②土台布に60°のガイド線と出来上がり線を引いておきます。ピンが刺せる台(アイロン台やしっかりした段ボールなど)の上に配置します。

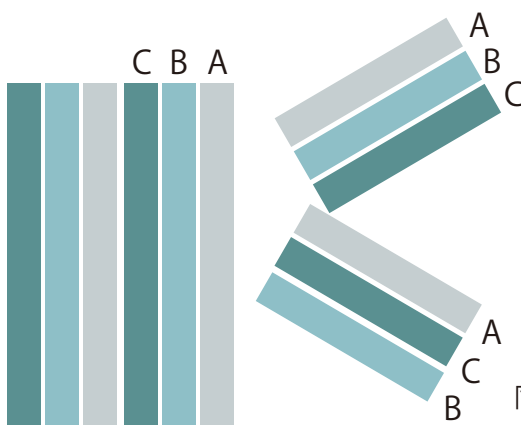
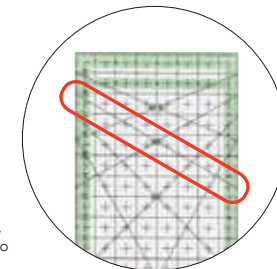


25×35cm

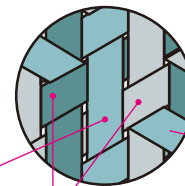
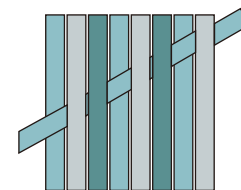
※はくり紙をはがしてテープを組んでいきます。

③まず縦にテープをABCの順に隙間なく並べて、待針で土台にとめます。

④次にテープを右から左下に、60°のガイド線に沿ってABCの順にひも通しを使ってテープを組みます。ガイド線が見にくい時はストリップ定規の60°線で確認しながら組んでいきます。
下図の様に、通すテープと同じ色のテープの上を通り、違う色の2本のテープの下を通ります。



⑤さらに右下から左上にACBの順にテープを組みます。縦の同じ色のテープとその両側に出ているひし形に出ている④で組んだテープの下を通ります。

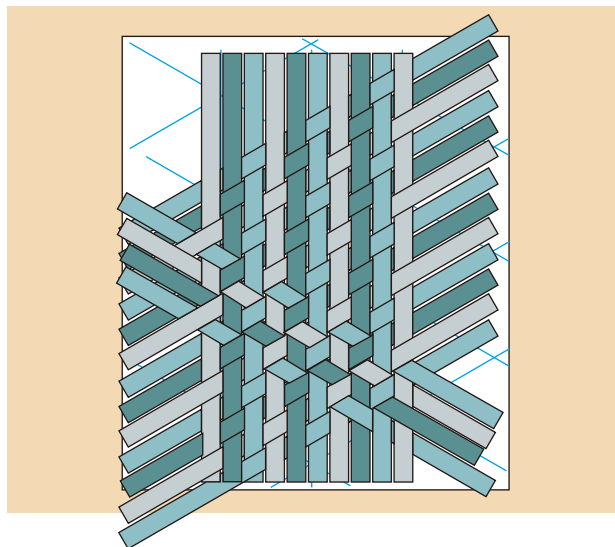


同じ色のテープ

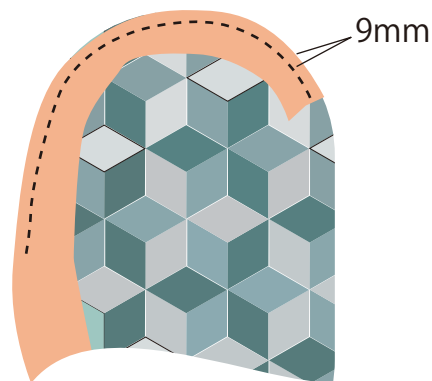
両脇のテープ

通すテープ

次ページの図もあわせてご覧ください。



- ②35mm幅のバイアステープをカットし、テープメーカー18mmに通します（熱接着両面テープは不要）。約100cm用意します。
- ③ポーチの出来上がり線にバイアステープをミシンでぐるりと縫いつけ、ぬいしろを9mmにカットします。

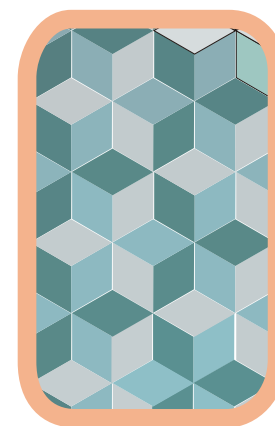
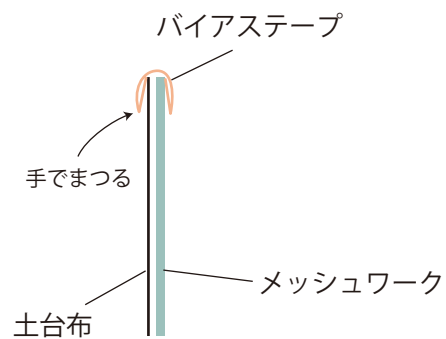
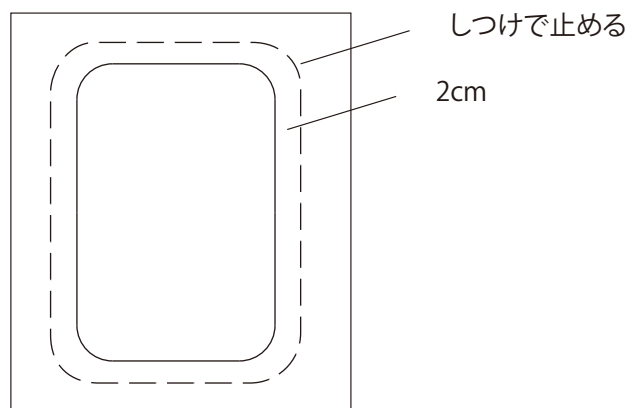


⑥出来上がり線の内側部分が組み上がったら、アイロンで土台布に接着し、メッシュワークの完成です。

- ④ぬいしろをくるむようにバイアステープを折り込み、まつりぬいします。

2) ポーチに仕立てます。

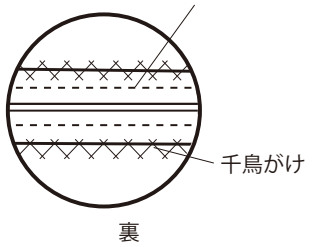
- ①土台布裏にポーチの出来上がり線を写し、その外側2cmをしつけ糸でとめます。



- ⑤中表に半分に折り、両脇をファスナー
付け止まりまで、表にひびかないよう
細かく巻きかがりします。
糸が表に出ないように星止めと
千鳥がけでファスナーをつけます。



星止め
(表に出ないように裏布を
小さくすくってなみぬい)



- ⑥まちを縫って完成です。

